

いずもぎき 議会だより

第113号

2021 令和3年10月25日



9月定例会

もくじ

令和2年度決算認定	2
令和2年度主な事業	4
9月定例会	6
補正予算質疑	7
決算審査特別委員会	8
一般質問(7人が町政をただす)	9
議会モニター意見交換会	17
全員協議会	18
議会のうごき	19
議会サロン	20
出まえ議会のお知らせ	21
みんなの声	22

出雲崎町議会
ホームページ

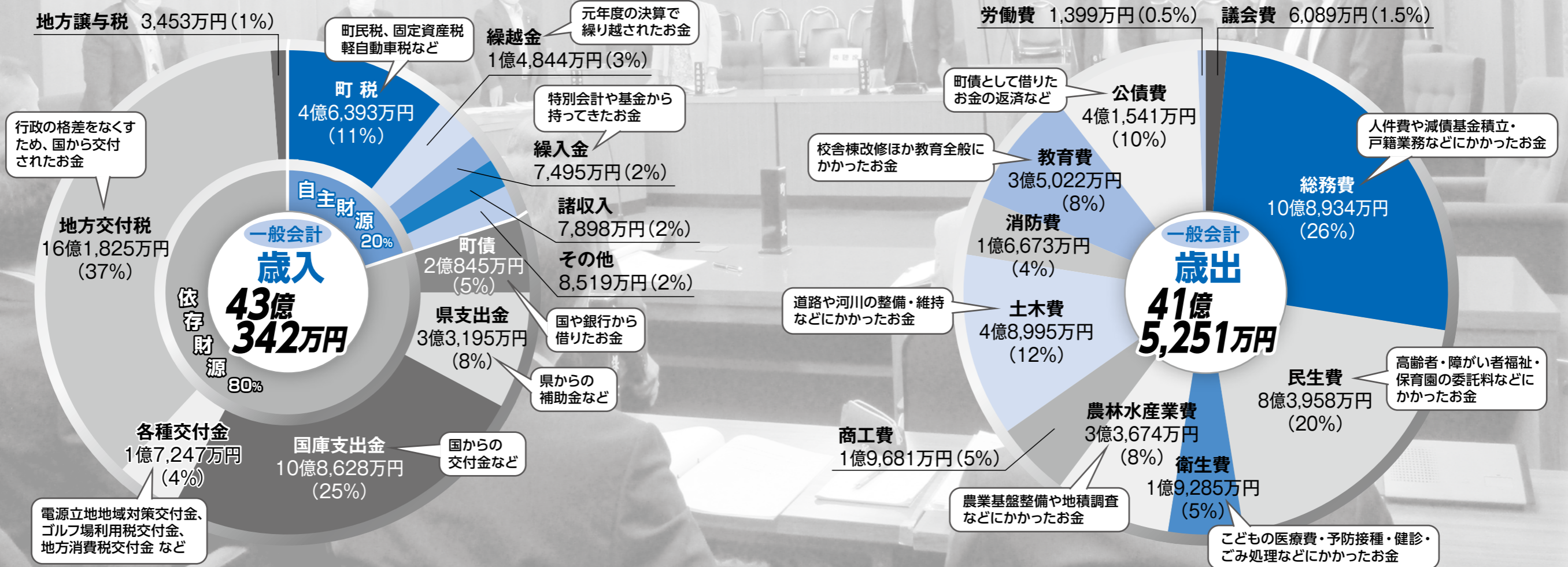


地域のお茶の間に
議会サロンがおじゃましました

令和2年度決算認定

一般会計並びに8特別会計の決算は

歳入 一般会計 43億 342万円 特別会計 18億3,596万円 **総額** 61億3,938万円 (前年比 8億3,674万円増)
歳出 一般会計 41億5,251万円 特別会計 17億3,366万円 **総額** 58億8,617万円 (前年比 8億3,427万円増)



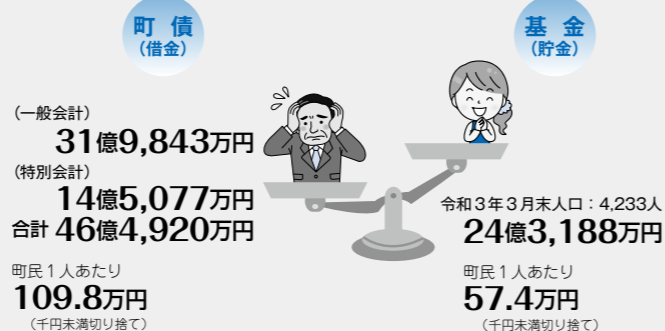
依存財源とは？

国や県から入ってくるお金
地方交付税、交付金、支出金、町債、譲与税

町が自主的に収入できるお金
町税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

自主財源とは？

町債(借金)と基金(貯金)の状況



各会計の決算状況

会計名	決算		差引残高
	歳入	歳出	
一般会計	43億 342万円	41億5,251万円	1億5,090万円
特別会計			
国民健康保険	5億4,670万円	5億 5万円	4,665万円
介護保険	6億7,293万円	6億4,897万円	2,395万円
後期高齢者	6,636万円	6,574万円	62万円
簡易水道	1億7,957万円	1億7,269万円	688万円
特定地域生活排水	1,176万円	1,077万円	98万円
農業集落排水	1億3,113万円	1億2,341万円	772万円
下水道	1億8,729万円	1億8,323万円	406万円
宅地造成	4,018万円	2,877万円	1,141万円
合計	61億3,938万円	58億8,617万円	2億5,312万円

金額は1万円未満を切り捨てて表示のため合計金額は一致しません

令和2年度 一般会計 新型コロナウイルス感染症対策を重点に!

★印は新型コロナウイルス対策事業
～主な事業を紹介～

総務課関係

- 町デマンド交通運行費補助金 1,121万円 ……地域住民の移動手段を確保するための運行費補助
- ★町デマンド交通車両購入事業補助金 463万円 ……感染症対策を実施した車両の購入費の補助
- ★町地域コミュニティ感染症防止対策事業補助金 664万円 ……各行政区が実施した感染症対策事業の補助
- ふるさと出雲崎応援基金積立 2,785万円 ……ふるさと応援の寄附金を財源とした事業 (寄附1,115件)
- ふるさと交流広場整備工事 814万円 ……ふるさと交流住宅「舩太さん」前を交流広場に整備
- ★特別定額給付金 4億3,170万円 ……町民1人当たり10万円を支給した経済支援
- ★町定額支援金 8,576万円 ……町民1人当たり1万円を2回支給した経済支援

町民課関係

- コンビニ交付システム構築業務委託 660万円 ……既存住基システム等の改修及び連携サーバーの構築等
- 資源ごみ分別回収・処理委託 2,232万円 ……生活環境の保全と公衆衛生の向上と適正処理
- 一般ごみ収集運搬・処理委託 3,532万円 ……同上
- ふるさと就職支援商品券利用助成金 638万円 ……新規学卒者等に対し、商品券を1月につき1万円交付 (受給者 62人)

保健福祉課関係

- 非常用発電設備整備工事 880万円 ……ふれあいの里非常用発電設備工事
- 後期高齢者医療広域連合負担金 5,851万円 ……共通経費・医療給付負担金
- 子どもの医療費助成事業 860万円 ……子どもの医療費の助成 (0歳から高校卒業まで)
- 定期予防接種委託料 1,079万円 ……予防接種法に基づく定期接種の実施
- 健康増進事業 887万円 ……18歳以上を対象に実施 (健康相談、健康診査)

産業観光課関係

- ★町農業者支援事業補助金 1,155万円 ……町内在住農業者の米価下落による収入減少分の一部補助
- ★町漁業者支援事業補助金 604万円 ……売上が減少している漁業者の経費の一部補助
- ★町中小企業信用保証料補給金 327万円 ……中小小工業者が資金の融資を受けるために支払う保証料の一部補給
- ★町事業継続支援給付金 1,206万円 ……前年同月と比較した売上が減少している事業者への給付金
- ★町持帰り等利用促進支援金 1,786万円 ……事業者が持帰り又は配達により食物を提供し、割引金額に対する支援金
- ★町ふるさと逸品開発等支援助成金 1,145万円 ……新しい生活様式に配慮した特産品の開発、製造、加工、販売促進に係る経費の助成金
- ★町天領の里光熱水費補助金 346万円 ……安定的な管理運営を図るため、光熱水費の補助金
- ★特別商品券利用事業交付金 2,297万円 ……町民への生活支援と町内事業者の活性化対策として全町民に商品券5,000円分交付
- ★プレミアム付商品券利用事業交付金 4,322万円 ……町民への生活支援と町内事業者の活性化対策として商品券10,000円分を5,000円で販売

建設課関係

- 除雪委託料 3,345万円 ……冬季道路・歩道の除雪 (一斉出動15回、部分出動8回)
- 町道維持修繕工事 1,079万円 ……町道の修繕工事
- 除雪機械格納庫建設工事 979万円 ……米田地内除雪機械格納庫建設 (除雪ドーザ1棟、小型除雪車1棟)
- 道路測量設計監理業務委託料 3,451万円 ……町道用地測量・設計業務委託
- 道路新設改良舗装工事 7,929万円 ……町道の新設・改良・舗装工事
- 米田町営住宅外壁改修 643万円 ……米田町営住宅外壁改修工事
- 町営住宅用地買収費 2,617万円 ……大門・米田地内町営住宅用地買収費

教育課関係

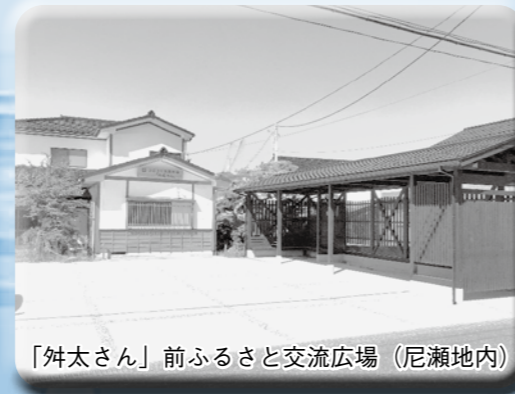
- 通学バス運行业務委託 2,277万円 ……大型バス2台を配車、小学校児童と12～3月は中学生徒も含め運行
- ★町「学びの継続」応援支援金 395万円 ……出雲崎町出身大学生等の生活支援金 1人50,000円 79人支給
- 展示棟屋根改修工事 528万円 ……暴風被害による良寛記念館展示棟屋根改修
- 町家展示施設整備工事 661万円 ……町家展示施設「出雲崎寄港地の町家」の整備

こども未来室関係

- 保育実施委託 6,823万円 ……小木之城保育園、広域入所保育実施委託料
- 認定こども園施設型給付費等 6,993万円 ……出雲崎町こども園、広域入所認定こども園給付費
- 児童手当 4,842万円 ……児童手当支給 (R2.2~R3.1まで 延4,244人)
- ★子育て世帯への臨時特別給付金 422万円 ……子育て世帯への臨時特別給付金



寄港地の町家 (尼瀬地内)



「舩太さん」前ふるさと交流広場 (尼瀬地内)

9月定例会

議案19件を全会一致で可決

会期 9月14日～22日 (9日間)

決まった補正予算

会計	補正額	補正後の予算額
一般会計 (第3・4・5号)	5,753万円	34億 694万円
介護保険事業特別会計 (第2号)	2,411万円	6億7,203万円

一般会計補正予算 (第3・4・5号)

*補正予算の金額については、1万円未満切り捨て

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金追加 1,880万円 県単農業農村整備事業 分担金 (常楽寺地区) 135万円 保育対策総合支援事業費補助金 50万円 県単農業農村整備事業補助金 180万円 固定資産税現年課税分減 ▲2,249万円 新型コロナウイルス感染症拡大防止 協力金交付事業補助金 784万円 	<ul style="list-style-type: none"> 保育対策総合支援事業費補助金 100万円 ※7ページに質疑あり 多世代交流館室内遊具 ... 576万円 配食弁当事業調理業務委託料 69万円 町農業機械施設整備事業補助金 (滝谷地区) 318万円 町農業者経営支援事業補助金 943万円 県常楽寺地区ゲート改修工事 500万円 小中学校PC端末充電器 ... 127万円 埋蔵文化財試掘調査委託料 ... 103万円 税還付金及び還付加算金追加 852万円 新型コロナウイルス感染症 拡大防止協力金 784万円 ※7ページに質疑あり

廃棄物処理施設の課税誤りによる減額



陳情

陳情第6号 「コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・拡充を求める意見書」の採択に関する陳情 **採択**

出雲崎町過疎地域持続的発展計画の策定について (議案第53号)

議案第53号 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行され、町が過疎計画を策定することによって、持続可能な地域社会の形成と地域資源等を活用した地域活力の向上をめざすとともに、国の財政措置を受けることが可能になるもの

教育委員会委員の任命



大磯 多華子氏 (羽黒町)



佐藤 正志氏 (中山)

ここが聞きたい!!

補正予算質疑

主なものから抜粋して掲載しています

保育対策総合支援事業費補助金 100万円

仙海議員 町内2園の保育士支援だが、コロナ感染症にかかる支援として、超過勤務及び備品購入とは、具体的にどのようなものか。

こと未来室長 感染対策を徹底した保育活動の継続のため、消毒作業や園からのお便りをこまめに出すことで超過勤務が発生している。備品は、マスク・サーモカメラ等である。

天領の里夕風の橋 施設修繕料追加 69.3万円

加藤議員 繁忙期に修繕を行う緊急性があったのか。

産業観光課長 橋桁と柱の継ぎ目部分の欠落を危険と判断し、安全第一と考えてお盆前に修繕を行なった。

障害者福祉費 国庫・県費負担返還金 406.5万円

高桑議員 事業費確定により返還とのだが、金額が大きいのはどのような理由か。

保健福祉課長 概算事業費に対する国庫補助金が交付されるが、事業費の確定により、国・県に返還するもの。差が生じているが、事務手続き上のことである。

新型コロナウイルス 接種関連費用 △59.5万円

高橋議員 未接種者が接種を希望した場合の体制はとれているか。

保健福祉課長 第5波の影響から、接種を希望される方が増えている。9月の接種日二日間を充て、10月9日を二回目の接種日とした。それ以降も佐藤医院で可能だが、ワクチンの有効期限が11月となっており、詳細については協議中である。

新型コロナウイルス 感染症拡大防止協力金 784万円

仙海議員 資料作成が難しいため、申請できない事業者が無いように、支援する体制は組まれているか。

産業観光課長 事前に説明会を開催して、16店舗から回答があった。商工会および事務局で資料作成等を支援していく。

可決された意見書

- 発議第1号** コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 **議決結果** 原案可決
- 発議第4号** コロナ禍における私立高校生の学びを保障し私立高校の教育環境整備をはかるため、私学助成増額・充実を求める意見書 **議決結果** 原案可決

町の条例を改正する条例制定について (議案第54号・55号・69号)

- 議案第54号** 出雲崎町個人保護条例の一部を改正する条例制定について 国のデジタル法制定により個人識別に関わる条例の一部改正するもの
- 議案第55号** 出雲崎町手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について 個人番号カード発行手数料について、法改正により、情報システム機構が担うため町条例から削除するもの
- 議案第69号** 出雲崎町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について 町税の課税誤りが判明した事により、責任の所在を明らかにし、町長の10月分給与の10分の2減給の条例改正を行なうもの

決算審査 特別委員会



高桑 佳子 委員長

令和2年度一般会計・特別会計決算は決算審査特別委員会に付託して審議し、次の意見を付して全会一致で認定されました。

9月17日

総務文教分科会

デマンド交通は、多額の予算に対し、利用者が少ない。令和4年度の本格運用を見据え、町民の利便性の向上と利用者増を図るよう求める。

文化財保存に関し、高齢化により地域の活動に限界がきている。今後、行政の支援のあり方を検討されるよう求める。

税徴収に関し努力が認められるが、公平性の観点から、徴収率を上げるよう求める。

町内の防犯灯に関して、集落での維持管理が難しくなっていることから、行政として、今後の管理のあり方を検討されるよう求める。

小木ノ城駅のトイレについて、今後のあり方を検討されるよう求める。



社会産業分科会

松本ひがし団地宅地分譲は、早期に完売した。大門町営住宅の建設を急ぎ、人口減少を抑制するよう求める。

町有林の間伐材について、町木工業者の協力を得て、木工キットの作成等、その利用拡大、販路開拓を進めるよう求める。

健康診断の受診率は、50.1%と昨年より下がっている。町目標の60%に近づけるよう努力を求める。

町ふるさと逸品開発等支援を強化し、ふるさと納税の返礼品に組み込む等、販売促進に繋げるよう求める。



1 仙海直樹 議員



質問項目

1. LINE公式アカウントの導入について
2. 婚活支援について

[🔍 詳細は10ページ](#)

2 島明日香 議員



質問項目

1. 空き家対策について

[🔍 詳細は11ページ](#)

3 石川 豊 議員



質問項目

1. 「町民の声」を聞くという観点から、投書箱の設置について
2. 防災訓練について

[🔍 詳細は12ページ](#)



※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

4 高橋速円 議員



質問項目

1. 災害時での役場職員の体制について

[🔍 詳細は13ページ](#)

5 小黒博泰 議員



質問項目

1. 地域おこし協力隊の受入れ体制の改善について

[🔍 詳細は14ページ](#)

6 加藤修三 議員



質問項目

1. 天領の里エリアの修繕とリニューアルについて

[🔍 詳細は15ページ](#)

7 高桑佳子 議員



質問項目

1. 町公共スポーツ施設の利用料金について
2. 「生理の貧困」に関する町の取り組みについて

[🔍 詳細は16ページ](#)



仙海 直樹 議員

町の公式LINEを

町長

年度内にやる

公式アカウントの導入は

仙海 世代間を通して広く利用されているLINEを活用して、町の情報発信や情報収集を行う考えはないか。

年度内には行いたい

町長 県内では16の自治体がLINE公式アカウントを導入している。本町としても年度内に導入したいと考える。

LINEを使つての情報収集はできないか

仙海 長岡市のLINEには、通報機能が搭載されており、市が管理する道路や公園などの損傷を発見した場合に、直接つたえることができる。本町でもそのような対応はとれないか。

町長 どれだけのの方に友だち追加をしていただけたか、また、高齢者の皆さんからスマートフォンを利用していただけたかにもよるが、趣旨は理解しているのに対応していく。

出雲崎町の

公式スタンプを

仙海 LINEにはスタンプがあり多くのユーザーが利用している。来年は全国良寛会が本町で行われることもあり、本町のキャラクター等々のスタンプを作れないか。

町長 町民の皆さまから関心を持っていただき活用してもらうことが大事だろうと思う。

婚活支援に力を

町長

当面は専門的な方に

今までの実績は

仙海 現在、出雲崎町では町民に対してどのような婚活支援を行っているか。また、実績はどのようなになっているか。

町長 3社の結婚相談所と契約を結んでいる。利用者には登録費用等の一部を補助している。平成30年度は8名が利用し1名が成婚。令和元年度と令和2年度は6名が利用している。

行政が力を入れるべきでは

仙海 行政がもつと婚活支援を行う必要があると思うがどのように考えるか。

町長 難しい課題等がたくさんあり、当面は専門的な皆さんにお任せして、個人のプライバシーが確保されながら、出会いを求めるといったことが肝要ではないかなと思う。

AI婚活を

どのように考えるか

仙海 国もAI婚活へ本腰を入れ補助を拡充させると報道されている。AI婚活の活用も必要と考えるがどう思うか。

町長 町が契約をしている結婚相談所もAIを利用してマッチングをしている。今後もこのシステムを利用して、できる限り町の若い方の成婚に結びつくとように努力していきたいと思う。

仲間企画したら

仙海 町民の有志などが婚活イベントを企画し行う場合に、町として補助を行う考えはあるか。

町長 皆さんから企画をしていただきたいと思っている。それに対する対応は十分にやっていく。



空き家対策もSDGs

エスディージーズ
SDGs とは?

未来も、私たちが地球で快適に暮らしていくために、環境や資源を守り、今の生活をより良いものにする。



島 明日香 議員

町長

町民からアイデア募集

妻入りの街並み
保持は厳しい

島 海岸地区の約40%が空き家。住宅の約半数が、65歳以上の高齢者のみ。現状の「空き家・空き地情報バンク」は町に良い循環をもたらしていると思われるか。また、移住者の移住理由は把握しているか。

バンク活用実績が
活性化につながっている

町長 直近5年間で24軒の空き家、2軒の空き地が売りに結びついている。また、子育て支援が手厚いなど、出雲崎の良さを感じ取って住んで頂いている。

移住体験型住宅を

島 「出雲崎に住んでみたい」「出雲崎の海辺でお店を開きたい」など、県内でも海のない市町村から相談があるが「住んでみる」を体験できる家がないので、空き家を活用してほしい。

物件としての評価を
見極める

町長 移住体験ができる住宅は今はない。町有物件で、すぐに住める家がないので、見分しながら対応していきたい。



町ホームページの「空き家・空き地情報バンク」ページ

「見せる空き家を」

島 空き家改修のビフォーアフターをお見せして、バンクとは違った形でアプローチを。

活用方法を
提案してほしい

町長 空き家の活用方法

について、新しい試みで新しい需要が生じてくれば、対応をしていく。

時代に即した活用を

島 資源を有効活用するうえでも、進化が必要！

行政が手を加えること
には限界がある

町長 利便性や耐久性等十分に見極める必要がある。民間業者から、積極的に町外の方たちに紹介できるシステムや空き家の活用方法について意見を頂きたい。



空き家が多くなった妻入りの街並み

「コンセプト型賃貸借」

島 ひとり親になっても住宅問題が理由で町を出ていくことにならないような施策を提案する。

個人所有でも
紹介できる対応

町長 空き家バンク以外にも空き家はあるので、活用できるような対応していきたい。

待つ姿勢に終止符を

島 バンクに登録してくれる方を待つ、住んでくれる方を待つだけではなく、移住定住につながる具体策を早急に講じていただきたい。

※出雲崎町でも十分に活用できるであろう、高知県梶原町の独自の空き家対策を紹介するため、まとめた資料を町長に提出した。



石川 豊 議員

「町民の声」をどう聞くか

町長

投書箱の設置は考えていないが、 広く町民の声を受け止める

「投書箱の設置」で
広く町民の声を聞いては？

石川 8月、議会サロンを2カ所で開催した際、議会・町政・地域に関する意見、要望など多岐にわたり発言があった。

本来なら、議員や議会がそれらの発言を吸上げ、町政に反映させていくことが任務と承知しているが、全てを網羅することはかなり困難である。また、過去において町は「地域に向き地域の人たちと膝を突き合わせいろんな話をやりまわす。」と言っていたが、その形跡は見られない。

それらの補完の意味を含め、町民の声に耳を傾ける対応策として、町内5カ所に投書箱を設置した方が良いと考えるが、所見を伺う。

投書箱の設置は考えない

コロナ感染収束後

階層別に声を聞く

町長 今後の行政を進めていくために、幅広く町民の声を率直に受け止めることが大原則であり、当然である。

今は情報化社会で、ラインやSNS等であらゆる面で自由闊達に住民各位からお声をいただいている。但し、SNS炎上やラインによるいじめ等、誹謗中傷・個人攻撃・差別的発言も散見されることから、顔と顔を合わせはつきりと物を言ってお聞かせいただくことが大事である。

その意味で、方法論としての投書箱の設置は受け入れがたいと申し上げる。

また、コロナ感染が収束しましたら、老若男女それぞれの階層に分けて車座になって積極的に意見をお聞きしたい。それをもって、広くあまねく町民の声を聞かせていただきたいと考えている。

土砂災害避難訓練を

町長
地域限定で実施する

石川 海岸地区では、津波避難訓練は毎年恒例のように実施しているが、土砂災害避難訓練はなぜ実施しないか、実施ができない理由でもあるか。所見を伺う。

地域限定で土砂災害

避難訓練を実施済

町長 全町を通して実施していないが、地域ごとで実施していることは事実である。

石川 訓練全体を分解して部分的に実施できないか。

町長 避難は一連の基本的な行動が伴うため、訓練内容を細分化して実施することは訓練効果が薄い。

日頃から、自らの身は自ら守るという自助が大前提であり、町民各位から認識を深めていただきたい。要支援者の援助活動などは民生委員に対応していただく。避難訓練の状況等に貴重な意見をいただき、訓練を実施するものにしていきたいと思う。



災害時、役場職員の体制はどうなる？ コロナ禍の下、分散勤務は試されたか？



高橋 速円 議員

町長

平常時と非常時に備えて マニュアルは構築してある

分散勤務を試したか？

高橋 緊急時に役場機能を中央公民館等に分散し、業務継続計画のもと総合行政システムや戸籍システムなどを担保しながら分散勤務を試されたと聞いている。どう評価しているか。問題点はなかったか。

今年一月に試したが、問題点があった

町長 通常の業務はある程度は実施できた。照明設備で一部明るさが不足していたりして、改善すべき問題があった。中公公民館周辺での携帯電話の電波状態が悪いことから携帯電話が十分できないようだった。

通信環境の確保は絶対条件だ

高橋 SNSなど通信環境が確保できないことは命に係わることになる。中央公民館と同じような電波状態の集落が町内ではたくさんある。地図に落とししつかりと捕捉し解消しなければいけない。災害は待ったなしだ。再三申し上げているが、如何か。

町長 通信環境はなんとかできないか、対応しなければならぬと考えている

早急に対応しなければならぬと考えている

町長 現状では役場庁舎は1階も2階も蜜だ。職員がいつ感染してもおかしくない。このリスクを下げなければいけない。平常から分散勤務しては如何か。

分散勤務の実施を提案する

町長 平常時と非常時、これに対応するマニュアルはしっかりと構築してある。分散業務はあくまで非常時に備えてでだ。

分散勤務はあくまで非常時だ

町長 平常時と非常時に備えてでだ。

町の地域防災計画に感染症を盛り込め

高橋 地域防災計画のなかで職員の動員配備体制が記されているが、これには風水害時と震災時しかない。感染症を盛り込む必要がある。如何か。

しっかりと対応したい

町長 疫病としてこれからどんなものが起きるか分からない。感染症対策としてマニュアルをしっかりと構築する必要がある。しっかりと対応する。

行政の限界を町民にはっきり

言明した方がいい

高橋 公助には限界がある。職員の限界もある。町はもつとアピールすべきだ。

先ずは避難だ

町長 避難していただくことが自助だ。あとは行政だ。

地域と職員との信頼関係を急げ

高橋 集落担当職員を決めることを提案する。

同感だ、

職員に奨励している

町長 行事に参加することが大事だ。さらに勧めたい。



中央公民館での分散勤務

地域おこし協力隊の 受入れ体制改善を



小黒 博泰 議員

町長

二度と繰り返さない体制を固め、 最善を尽くす

受入れ体制と募集内容に 不備はなかったか

小黒 9月現在、3名の地域おこし協力隊が様々な活動を行っている。

昨年11月の全員協議会で、協力隊の追加募集の質疑でも、修繕が必要な住居の整備を早めに行い、受入れ体制を整えた上で募集をかけて戴きたいとお願ひし、指摘のものを含めて具体的に募集すると答弁があった。しかし、現実には全く違っており、常楽寺地域に7月1日に着任し、8月末で退任している現状で、町や集落の受入れ体制と募集内容に不備はなかったか伺う。

住居の選択には 非常に無理があったと 認める

町長 1月から募集を開始し、募集内容は、「集落の中で農村の暮らしを営みながら地域づくり活動に取り組む、いろいろな人たちが顔を合わせるきっかけをつくる」ことを活動のテーマと設定し、住居については常楽寺地内の空き家を想定して、募集を行った。

率直に申し上げて住宅の選択には非常に無理があったと認める。住居として提供した町としては大いに間違いであり、ご迷惑をかけたことを謝りたい。

問題発生時の対応と サポートは適切だったか

小黒 町では、外部人材の受入れで多くの実績がある「にいがたイナカレッジ」と連携して地域おこし協力隊をサポートするところがあるが、今回の問題発生時のサポート体制は適切だったのか伺う。

地域のサポートが 一番大事だが ミスマッチが生じた

町長 採用した協力隊の皆さんが、未知の世界に飛び込み、自分の力を試し、挑戦をしたい意欲をしっかりと受け止めた。協力隊には、受け入れる町・町民各位とコミュニケーションを取り良い付き合いをして下さい。そしてもし不便なりいろいろなお知らせがあったら何なりと申し入れをしてください、期待を

かけておりますので、頑張ってくださいと強く申し上げている。

協力隊の気持ちをいかに受け止め、いかに地域がサポートするかということが一番大事だと、いつも言っている。しかし、そこにはミスマッチも出てくる。

今回の住宅選択の誤りが大きな要因になったことを反省し、今後の隊員募集に当たっては、過ちを二度と繰り返さないようにしたい。

小黒 町の受入れ体制が不備であった。今回の問題は、良い教訓になったと思う。今後絶対起こさない体制づくりと、行政内の体制改善をしていただきたい。



入居後、修繕前の状況

受入れ体制改善の 具体的な考えは

小黒 協力隊という名称で、声をかけ、頼めば何でも協力してくれると勘違いされている方も少なからずいる。根本的に協力隊を受け入れる体制ではないと思う。今後の募集内容、受入れ体制の改善策を具体的に伺う。

胸襟を開いて 本気の話合いをする

町長 対応できる要望は、限りなく十分受け入れたい。隊員募集は、助言もいたさないながら慎重に選考し、今回の問題を反省し、二度と起こさない体制を固め、胸襟を開いて受け入れる町として、本気の話し合いをする。



地域の皆さんとの修繕状況

天領の里イベント広場の リニューアルについて



加藤 修三 議員

町長

段差を解消し活用する人たちが安心して
使いやすくいろいろな場面に利用できる
ように改修していく

モニUMENTは
何を表現しているのか

加藤 イベント広場のモニUMENTが修繕され、山の緑と白い塔がより爽やかに映し出されているが、このモニUMENTは何を表現しているのか伺う。

出雲崎の歴史の象徴

町長 太陽の周りを地球が回るように、悠久の歴史を刻みつつある今日の出雲崎を象徴している。

池まわりのデッキ修繕は
これでいいのか

加藤 イベント広場のデッキは、経時劣化で割れ、剥がれ、陥没があり、昨秋に危険箇所を修繕を行ったが、春には修繕箇所の割れやひび割れもあり、未修繕箇所も割れ、陥没もあるがどのような修繕指示を出したのか伺う。

予算の中で順次行っているが、今後は目配り、気配りをし、全体を見直しながら対応していく

町長 デッキは経年劣化が進んでおり、ひび割れや陥没が顕著になっている箇所は直ちに修繕を行っている。今後、指摘のようなことについてはしっかりと目配り、気配りをし、全体を見直しながら対応していく。修繕箇所が短時間で壊れるのは、硬い何かが当たったと考えられるが、原因を追求し、排除する対応が必要である。今後も未修繕箇所へのひび割れ、陥没がまたまった段階で早めに修繕し、事故のないように最良を尽くしながら対応していく。

安全に
イベントができる広場に
リニューアルを

加藤 イベント広場ではいろいろな催しをしているが、そのたびに広場の段差

による捻挫、転倒等、足元の危険性があると問われている。安全にイベントなどができるよう段差解消と広場床の剥がれ、割れ、浮きの改善・解消を含め、新しい広場にリニューアルできないか。また、レストラン内のトイレ洋式化、手洗いの自動水洗化で気持ちよく使えるよう改修も必要であると考えながら町長の考えを伺う。

より利便性を図り、
問題を解消していく

町長 天領の里としてのデザインやイメージが先行していたので、今度は段差も抜本的に解消し、池なども含めて、堅牢にして、活用する人たちから安心して使いやすく、いろいろな場面に利用できるように改修していくべきである。過疎計画にも盛り込んでいるので進めていく。

施設利用等についても、手洗い場の自動水栓化等、町もいろいろ進めている。天領の里は我が町の観光拠点なので整備すべきものはしていく。



リニューアルが望まれる天領の里イベント広場



せめてここだけでも段差解消を !!

町公共スポーツ施設 利用料金の見直しを



高桑 佳子 議員

町長

健全育成のために無料であるべき

高桑 町民体育館をはじめとするスポーツ施設、出雲崎町民はほぼ無料、定住自立圏の市村民も協定により、同様に無料で使用できる。

町民の健康維持の投資であることと、町外者に出雲崎町を知ってもらうための宣伝効果を期待するとのことだが、長らく無料の状態が続いていて、町内外に出雲崎はただで使えることが当たり前になってきている。老朽化に伴う維持整備費や子どもたちへの教育的効果を考えた時、再度検討する必要があるのではないか。

町長 屋外施設は維持管理が必要となるために、原則有料としているが、町の体育協会関連、子どもたちの健全育成に関わる使用についてはお金をとっていない。

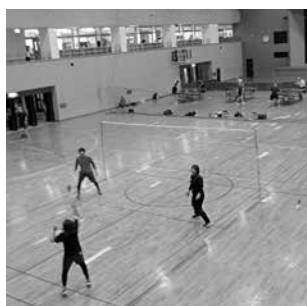
基本料金の設定を

高桑 町民体育館には料金の規定がない。基本の利

用料金をまず、設定するべきではないか。

例えば長岡市民が長岡市の体育館を使用する場合は有料だが、出雲崎まで来れば無料である。協定書上では、定住自立圏の住民は、出雲崎町民と同一も基準で使用させることとあるが「使用料等の減額または免除の基準を除く」とある。設定した上で、出雲崎町民を使用料免除にし、老朽化する施設の維持管理等に充てるべきと考えるがどうか。

町長 お互い健康のために、大いに利用してもらおう。町民の意見があれば、方針を変えることも考えるが、広域圏も共栄共存を図っている。町民、子どもたちの健全育成を図るため、無料であるべきだ。



気軽にスポーツを楽しむ

防災備品として直ちに

生理用品を用意すべき

総務課長

9月末までに用意し、
今後の検討を進める

高桑 8月の全員協議会で防災備蓄品を質問したところ、備えがないことが判明した。生理の貧困対策として各自自治体の取り組みは、防災備蓄品を支援団体等に出す事ものが多い。用意されていないのでは問題外である。

衛生用品は非常時に家から持ち出せなかった時のために、各避難所に用意されていないければならないと考える。災害時のチェックリストで確認し、早急に準備すべきだが、どうか。

総務課長 早速手配し、9月末を目標に500枚を手配してある。それ以外の衛生用品はある程度十分なストックがある。

高桑 生理の貧困についても女性職員を中心に検討を始めるとのことだが、時

期と検討内容を伺う。

こども未来室長 こども未来室、6名の女性職員で検討を進めている。まず、実態を把握した上で、どのような支援が可能なかの協議を進める。子育て会議での検討、アンケート調査の他、専門の先生方から助言をいただく。相談・支援の入り口としても重要な課題と捉え、関係機関との連携を含め本年12月をめどに協議を進める。

高桑 人によって受け取り方が様々であり、デリケートな部分も多い。しかし、これは出産のための自然な生理であり、この出産で全ての人が生をうけている。出生数を伸ばしたい町において、理解を深め、自然かつ当たり前前に支援が受けられるようにしたい。

議会モニターと全議員による意見交換会開催

8/2



中央公民館講堂において、議会モニター9名中6名の方からお集まりいただき、議会運営について意見交換会を開催しました。
主な意見は以下のとおりです。

Q.「議会モニター制度」はどのような理由で開始したか。その時の応募状況はどうだったか。

A.平成26年6月1日から始まった。議会運営について、意見要望・提言等を聴取し、議会運営に反映させるため、議会モニターを設置した。応募は、希望される方や各種団体の推薦という形で行った。

Q.他の市町村で「議会モニター制度」は行なっているか。

A.県内の町村では出雲崎町議会だけである。

Q.議会モニターの職務内容に議会を年1回以上傍聴するところがあるが、年1回以上は適切か。

A.議会モニターの中には仕事をされている方もいるので、その表現になつてはいる。

Q.議会モニターに謝礼等がない理由は何か。

A.議会モニター設置要綱の中で、謝礼を支給しないと定めている。但し、日時を決めてご参集いただく場合は、費用弁償として2,000円を支給している。

Q.議会モニターの職務に議会

運営等について意見することとあるが、範囲が広くて具体的に何をすればいいのかわからない。

A.議会の進行や議員の質問内容等、議会運営についてご意見をいただきたい。

Q.傍聴 (YouTube 視聴等) で意見等はいただいているのか。

A.一般傍聴者からの意見はいただいている。

Q.本会議の「一般質問」と全議員協議会の「質問」の違いは何か。

A.本会議の一般質問は、町行政全体について、質問することができる。全議員協議会における質問は、本会議の審議等が円滑に進むよう町執行部が事前に議会に説明する。その説明について疑問や不明な点等があれば質問することができる。

Q.議長は質問できるのか。仙

A.議長も一般質問することができる。仙海前議長は令和元年に一般質問している。

Q.「出まえ議会」と「議会サロン」の違いは何か。

A.出まえ議会は、「出雲崎町議

会基本条例」に基づき、4会場程度で議会報告を中心に行なっている。議会サロンは、昨年からはじめたもので、月2回のペースで議員2名が妻入り会館とホッと情報館陽だまりで午前10時から正午まで常駐して町民の意見を伺う。出まえ議会に比べて気楽に話せる場の提供である。

Q.YouTube での視聴はどの程度あるのか。会場での視聴は「どこで、何人くらい」あるのか。

A.7月26日現在の視聴回数は、3月定例会(3日間)が436回、6月臨時会(1日間)が8回、6月定例会(3日間)が66回で、ホッと情報館陽だまりで毎回5人程度の視聴がある。

Q.議員報酬の提案はどうなったのか。

A.低い議員報酬のため議員のなり手不足が続いていることから、検討委員会を立ち上げ検討してきたが、関連する諸課題を解決することが現時点では難しく、最終的に見送ることとなった。

これ以外にも、たくさんのご意見を頂戴しておりますので、下記記載いたします。

- 6月臨時会における正副議長選挙は、既に決まっていたように見え、個人的には納得いかなかった。
- 議会モニターだけの内部会議があってもいいのではないか。
- 議会モニター制度の必要性はあるか否か。
- いろんな方から議会モニターになつてもらい、議会のこと、行政のことを知ってもらうことはいいいことだと思つた。
- 少子高齢化、人口減少問題で、「男女まとも隊」なるものをつくり、結婚人口を増やしていったらどうか。
- 10人の議員体制で何かと大変と思う。

貴重なご意見ありがとうございました。ご意見等に確に答えられない部分もありましたが、今後も議会として努力をしてみたいですのでよろしくお願いたします。

全員協議会 7月～9月開催分

主なものから

抜粋して掲載しています

町内の携帯電話 不感地域への対応

仙海議員 集落の一部、また避難所に指定もされている公共施設での一部電波の入らないことへの解消に努めてほしい。

要支援者 避難支援計画の 具体的進捗状況

石川議員 行政区の自主防災組織化率は概ね何%か。また、避難行動要支援者関連の具体的な取組状況はどうか。

今夏のイベントについて

高橋議員 県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」の活用を望む。

産業観光課長 町が事業主体となり行うものではなく、商工団体や商工振興組合、協議会や実行委員会等が対象となる。実施

固定資産税(償却資産)の 課税誤りについて

町長 廃棄物処理施設の償却資産の課税標準額の特例措置に係る適用期間の誤りにより過大に課税をしていたものである。直ちに事業者へ伺い、還付金の額や内容について謝罪し説明をした。今後、このような誤りを起こさないよう徹底的にチェック機能の強化あるいは地方税法等それらの法令の遵守を強く指示した。私の責任においても、この重大案件を重く受け止め、10月分の給料の10分の2を減額する条例改正を提案する。

県立出雲崎高等学校の 地域連携活動 スケジュールについて

中野議員 地域連携活動に向けて現状どのように進んでいるか。

教育課長 出雲崎高校からの提案と実施状況については①出雲崎駅の掲示板の一部を無償で借り、学生の俳句を展示する。②(株)良寛から講演をしていただく。③町のグルメや物産など食の分野から確認や分析をしホームページで公表できるよう高校で内容を練っている。④地域おこし協力隊の小畑隊員から、畑の指導を受ける。

空き家・空き地の 抜本的な支援策

町長 町の所有物件について、民間から活用方法の提案をお聞きしたい。空き家・空き地対策を盛り込んだ支援情勢を見極め、成功例などを参考に、新年度から進めていけるよう検討を指示した。

総務課長 個人宅については、携帯電話会社によるアンテナ設置で対応、公共施設では室内アンテナを設置し、電波の届く範囲で対応している。すでに2箇所所で楽天モバイルのアンテナ工事が終了している。

総務課長 避難行動要支援者名簿には130名の登録があり、今年も205名に再度登録意思の確認を行っている。組織化率は100%である。具体的な支援の取組については、町の防災訓練に合わせそれぞれ組織で行っている。

町長 町が鉄塔を建てて貸し出すことは相当の投資が必要であるが、公共施設については補助的な対応を考える必要がある、良い方法があれば教えてもらいたい。



なり行うものではなく、商工団体や商工振興組合、協議会や実行委員会等が対象となる。実施

なり行うものではなく、商工団体や商工振興組合、協議会や実行委員会等が対象となる。実施

なり行うものではなく、商工団体や商工振興組合、協議会や実行委員会等が対象となる。実施

教育委員会からの提案として

は、駅前のに応接看板が建て替えの時期となり、新しい看板のキヤッチフレーズを依頼し生徒が内容を検討している。また、トリトンプロジェクトの出雲崎高校ブランチャキャンパスは、4回のオンライン交流を予定している。

新型コロナウイルス感染症関連

加藤議員 家庭内感染が増えてきているが、PCR検査がすぐでききる体制ができているか。

保健福祉課長 家庭内や企業内で感染者が出た場合、濃厚接触者かどうかは保健所が判断しているが、かなり広めに検査していると聞いている。

宮下議員 在宅療養をせざるを得なくなった場合、町としてのフォローはどうか。

保健福祉課長 長岡圏域における新型コロナウイルス病床数は把握していない。詳細な情報を得ながら、

対策を強化していく。

中野議員 漁業者への支援は検討しているか。

産業観光課長 漁獲高や魚の価格などの情報提供をいただき、今後十分検討していく。

高桑議員 町内出身の若者支援を再度考えるべきではないか。

教育課長 保護者の皆様からプレミアム付商品券を購入していただき、学生が地元を感じながら勉学に励んでもらえるように活用いただきたい。

保健福祉課長 9月18日(土)時点の、町民のワクチン接種の2回目接種済み進捗状況について。

65歳以上	90.0%
12歳～64歳	76.0%
合計接種率	82.5%

12歳の方(平成21年8月30日～10月17日までに生まれた方)の個別接種日程について。

- 1回目接種 10月16日
- 2回目接種 11月6日

いずれも受付は13時30分から13時45分まで。
会場は佐藤医院。

町民プールの利用について

島議員 スタンプカードを作り、町内店舗に経済効果を進進できる仕組みにできないか。また、紙風船で装飾したりパンフレットを常置するなど町をアピールできないか。

教育課長 スタンプカードに関する対応に時間を要するなど安全管理に携わる本来の業務に支障がでる。場内に観光パンフレットを設置し、観光や商業の活性化に結び付けられるよう、観光部局と検討をしていく。場内のディスプレイについても、担当者と相談しながら進める。

島議員 また、猛暑日や人数制限があつた際のスタッフの対応等も統一していただければお願いしたい。

議会のイベント(主なもの)

(令和3年7月～令和3年9月)

- 7・2 議会報特別委員会(議会だより第112号)
- 5 新任議員研修会(5日から9日まで)
- 12 議会報特別委員会(議会だより第112号)
- 13 議会サロン(陽だまり) ↓詳細はp20
- 15 全議員研修会(新潟市)
- 16 議会運営委員会
- 21 新任議員研修会(新潟市)
- 24 議会サロン(妻入り会館)
- 28 第6回全員協議会
- 2 町議会モニター意見交換会 ↓詳細はp17
- 10 議会サロン(陽だまり)
- 11 議会運営委員会
- 19 第7回全員協議会
- 25 議会サロン(八手の茶の間)
- 28 議会サロン(妻入り会館)
- 31 新潟県町村議会議長会
- 2 第2回臨時総会・議長会議(新潟市)
- 3 議会サロン(新津邸の茶の間)
- 3 議会運営委員会
- 6 第4回町議会リモート会議
- 7 議会サロン(陽だまり)
- 14 9月定例会招集日 ↓詳細はp6
- 14 第8回全員協議会
- 15 議会報特別委員会(議会だより第113号)
- 15 社会産業常任委員会
- 15 総務文教常任委員会
- 16 決算審査特別委員会 ↓詳細はp8
- 16 9月定例会2日目(一般質問) ↓詳細はp9
- 22 9月定例会最終日 ↓詳細はp6
- 30 第9回全員協議会
- 30 広報研修会(新潟市)

議会サロンで

7月～9月中 計8回

様々な意見が出ました

- 県立出雲崎高等学校について、現在、町の対応はどのように進んでいるか。
- 多世代交流館さらりは、子どもが体温を測りにくいので改善をしてもらいたい。
- きらりに、子ども用のマスクが置いていないので置いたほうがよい。
- 「出雲崎寄港地の町家」の2階や「歴史や五郎兵衛」の「出し棚」も観光客が見学できるよう改修してほしい。
- 海岸地区では、特に夏場のバイクや車の騒音がひどいため、街並みの前後に看板を設置するなどの騒音対策をお願いしたい。
- 6月定例会の内容から、小学校・中学校校舎の耐震工事は実施されているのか。また、校舎の使用年数が90年なのは、いかがなものか。
- 柄沢県議視察において小木地内の島崎川の整備工事について、年50mの改修工事との説明があったが、もっとスピードアップして進めてもらいたい。
- 産業観光等の発展を目的として、大型車両の交互通行ができない川西橋の拡幅工事を望む。
- 酪農踏切の旧道側道路が狭く、通学路として危険性が高い。歩道の確保を望む。
- 八手改善センター付近に野良猫が多く、センターや駅の駐車場などにフンがあるので対策を考えてほしい。
- コロナ禍で、地区サロンや茶の間の開催については、町の情報が少なく判断が難しい。
- 羽黒町と鳴滝町の境から海岸のバイパスに出られる町道を整備できないか。
- 地域公共事業交通について、JRを乗り継ぎ行く方法など長岡行きの方法をPRするべき。
- 出雲崎駅前に防犯カメラを設置してほしい。
- ゴミ収集カレンダーが小さくて見づらいので改善してほしい。
- ひと・農地プランのこれからの方策は。後継者不足・耕作放棄地をどうするか。



議会サロン今後の予定

開催日	場 所	時間	担当議員	
10月30日(土)	妻入り会館	午前10時 ～正午	三輪 正	石川 豊
11月 9日(火)	陽だまり		宮下孝幸	中野勝正
11月27日(土)	妻入り会館		仙海直樹	加藤修三
1月11日(火)	陽だまり		高桑佳子	高橋速円
1月22日(土)	妻入り会館		島 明日香	小黑博泰

議会のこと、町への要望などぜひ、この機会にお聞かせください。顔を見に来ていただけるだけでも嬉しいです。



11月17日(水)、19日(金) 2回開催

「顔が見える議会」を目指して！

出まえ議会を開催します。

出まえ議会は、議員が地域に出向いて皆さまと意見交換を行います。素朴な質問から率直な意見まで、議会に対する要望やご意見など町民の皆さまの意見をお聞かせください。



お近くの会場にぜひお越しください。

開催日	会場	開場時刻	担当委員
11月17日(水)	滝谷集会所	午後7時	社会産業委員
11月19日(金)	海岸公民館	午後7時	総務文教委員

総務文教常任委員	高桑佳子	島 明日香	仙海直樹	宮下孝幸	三輪 正
社会産業常任委員	小黑博泰	石川 豊	中野勝正	高橋速円	加藤修三

議会の様子を YouTube で配信しています

出雲崎町議会では、本会議の録画映像を配信しています。町議会ホームページの「インターネット議会中継」からご覧いただけます。また、一般質問は生中継をいたします。パソコンやスマートフォンのほか、下記の施設に設置しているテレビにおいても視聴ができます。

役場 2 階会議室・中央公民館・海岸公民館・妻入り会館・ホッと情報館陽だまり

※次回の定例会は 12 月を予定しています。会期日程（配信日程）は、広報いずもぎき 12 月号及び町議会ホームページでお知らせいたします。

町議会ホームページ



出

雲崎町に移住し、地域おこし協力隊としての活動が始まってから半年が経とうとしています。地域おこし協力隊としての活動も、一出雲崎町民としての生活も、町民の皆さんが気にかけてくださったり、温かい言葉をかけてくださったりするお陰で、想像以上に充実感があり、かつ刺激的で、とても有意義な時間です。

私の主な活動内容は2つあります。1つ目は「皆さんのさらなる健康維持・増進に向けた取り組み」です。あらゆる教室や集会でお時間を頂き、体操指導や健康に関する講話を実施させていただいています。大学での専門的な学びを分かりやすく、かつ楽しく皆さんにお伝えしながら、一緒に健康な体づくりに取り組んでいきたいと思っています。2つ目は「出雲崎町と新潟大学で取り組むトリトンプロジェクトの展開」です。多世代交流（あらゆる世代と一緒に活動する）をベースに、教育・健康・交通を柱とした安心・安全な町づくりに取り組めます。例えば、大学教員・大学生による高校生へのオンライン授業を通じた将来の選択肢の拡大、子どもから大人を対象とした運動機能測定による出雲崎町民の体力の特徴・課題の抽出とその結果を生かした体操指導、交通安全啓発活動による安全な町の実現、などです。

今後もお出雲崎町の生活を存分に楽しみながら、積極的に活動していきまします。引き続き、宜しくお願ひ致します。



みんなの声

健康な体づくりと 安心・安全な町づくり

地域おこし協力隊

さかくち ゆうすけ
坂口 雄介 さん



表紙の小話

地域のお茶の間に おじゃましました

昨年8月からスタートしました議会サロンが、新しい試みとして、八手地区農村環境改善センターと新津邸で開催されたお茶の間に議会サロンがおじゃましました。

通常は、妻入り会館とホッと情報館陽だまりで開催していますが、多くのご年配の方がいらつしやる会場におじゃまさせて頂き、出席した延べ4人の議員も新鮮な気持ちで話をさせて頂きました。

通常開催の会場には、なかなかお越し頂けない方々と会話をする事ができて、議会としても喜んでいるところであります。

また、機会を見ておじゃましたいと思いますので、その節はよろしくお願ひいたします。

議会サロン後期開催日・担当議員は、20頁に記載されており、多くの方のお越しをお待ちしております。

(石川 豊)

編集後記

先日の議会広報研修会にて、新潟日报社に長年お勤めされた経歴をお持ちの高岡様にご講演いただきました。新潟日報愛読者の私には興味深いお話を多く聞くことが出来ました。その中から一つ、議会だよりを読んでもくださる皆さまと共有したい想いをここに記します。

「望郷歌謡」私は初めて耳にしました。「アンコ樺は恋の花」「別れの一本杉」「リンゴ村から」これらの歌に共通する言葉が「便り」。双方のやりとりであり、伝えたいものがあるからこそ想いを込められる。一方通行になる「議会報告」ではなく、「議会だより」である意味を改めて考える機会となりました。

町民の皆さまとのやりとりが反映される内容であり、町民の皆さまとつながることが出来る「いずもぎき議会だより」でありたいと思います。

(島 明日香)



議会報特別委員会

委員長 高桑 佳子
副委員長 石川 豊
委員 仙海 直樹
委員 小黒 博泰
委員 島明日香

議会だより発行予定

発行は年4回。発行日は4月23日・7月29日・10月25日・1月22日です。

議会の傍聴にぜひおいでください。

発行/新潟県出雲崎町議会 責任者/議長 三輪 正 編集/議会報特別委員会 題字/南波秋海 印刷/北越印刷株式会社

〒949-4392 (専用) 新潟県三島郡出雲崎町大字川西140番地 TEL.0258 (78) 3112 FAX.0258 (41) 7322 HP http://www.town.izumozaki.niigata.jp